



いきいき萌丘

萌丘東幼稚園
萌丘東保育園
2月号(令和4年度)

年が明けて正月遊びやたこあげ、カルタとりなど、冬の遊びを満喫していた東園の子ども達。朝晩は冷え込みますが、日中は暖かい日が多く、霜柱をざくざくと音を立ててみたり、氷が張った様子をみたりするなど、冬という自然を満喫して過ごしてくれているようです。

感染症の流行が心配されますが、手洗いうがいと合わせ、よく遊び・よく学び・よく食べ・よく寝る(休む)といった健康に過ごせる工夫もしながら過ごしていきます。

《2月の予定》

- 3(金) 節分
- 7(火) 交通訓練
- 8(水) 卒園記念写真
新入園児面接(保)
- 15(水) 身体測定
- 17(金) 誕生会・避難訓練
- 22(水) マラソン大会
お弁当の日
- 25(土) 一日入園(幼)
- 28(火) 創立記念日

◎2/3 節分は「鬼は外、福は内。」と声を出して豆をまき、心や体の邪気(鬼)を追い払います。

◎2/7 交通指導員(高木指導員)が来園し、子ども達に道路の正しい渡り方などを指導してくれます。

◎2/8 卒園記念写真の服装は、制服・名札・白ブラウス又はシャツ・白ハイソックスです。

◎2/22 マラソン大会を行います。今年度は開催に際して変更点がありますので、後日配布されるおたよりをご確認下さい。

《かるたとり》

サンタクロースからのプレゼントがかかるたというあたりが東園らしいと思っています。全然洋風じゃないですね。でも、この時期にかるたにどっぷりはまって遊んでほしいのです。楽しんで遊んでいると、自然と相手のことやルールのこと、勝つためにはどうすればいいのかな等、自分でたくさんのことを考えだします。考える力は人生を楽しむ力です。毎年かるたをやり始めたときの子どもたちと、今の子どもたちの心は確実に変化しています。

《凧あげ》

今年は年長さんが凧あげを東ノ郷(老人ホーム)で上げてきました。コロナウイルスが始まってからは、距離をとったり直接話したりしないように配慮しながらの交流となり、以前のようにはいかなくなりましたが、こうやって折を見て、交流する機会をつくることで、核家族が多い子どもたちにとっても良い経験となっています。

☆2月の保育のねらい☆

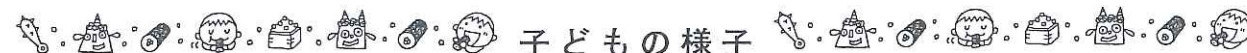
☆ 身の回りの事を進んでやってみようとする。

(着脱・片付け・排泄の始末など自分で出来ることは自分の力でやってみようとし、できたことを自信に繋げていきます。)

☆ 寒さに負けず、戸外で元気に遊ぶ。

(氷や雪などの冬遊びや、たくさん体を動かして遊び、寒さに負けない体を作っていきます。)

※ご家庭でも、衣服の前後や靴の左右の確認、裏返しを直すことや畳むことなど、自分で出来ることを増やしていけるよう促していきましょう。



うさぎ年の3学期。「あけましておめでとうございます！」と新年の挨拶が元気にできたすみれさんです。「〇〇に行ったよ」と外出したことやお年玉をもらったことなどを嬉しそうに話してくれました。正月遊びでは、こま回し・かるた取り・福笑いなどを楽しみました。福笑いでは「これはここで・・・」「みて～へんなかお」と笑いながら、ダルマやいろんな顔を作りました。かるた取りでは、動物を探すカルタや、生活が描いてあるカルタで遊びました。最初は見つめていただけでしたが回数を重ねると、自分で取りたくて集中し身を乗り出す子、分かっているがなかなか手が出せない子、目の前のカードを取られて悔しががる子など、色々な姿が見られました。「はいっ！」と言って取る心地良さを初めて知った子ども達は、最後に取れた枚数を数えてもらうのも楽しみの1つで、終わると「こっちもやりたい！」と別のカルタを指差し、やる気満々な様子でした。自分のやりたい遊びを伝え、皆でその遊びを楽しむことが出来るようになってきた姿に成長を感じます。動物の名前を覚えるきっかけになり、お話を聞くことやじっくりと遊ぶ為の良い経験にもなりました。

寒くなると風邪が流行しやすくなります。インフルエンザやコロナ予防にも繋がるよう、石鹸での手洗いとガラガラうがいを練習しています。着替えや排泄後には「下着をズボンの中に入れる」が上手にできるようになってきた子ども達です。「みてーじぶんでできたよ！」と得意気な表情が見られます。ぜひご家庭でも、手洗いうがいや身の回りのことを丁寧にできるようにし、達成感を味わえるようにしていきましょう。

☆お願い☆

- * うわばきの採寸を2月の中旬に行います。不明な点がある方は担任までお願いします。
- * 服やタオル、歯ブラシなど迷子になっていることがあります。新しい物に変えた時には、必ず名前の記入をお願いします。名前が消えてしまっている場合もあるので、もう一度ご確認ください。
- * これから進級に向けて昼食の食器をプレートからお茶碗やお皿に変えていくので、ご家庭でも食器に手を添えることの大切さや食べ物をよく噛んで食べることの大切さを伝えていってください。

